

スタートアップガイド

ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

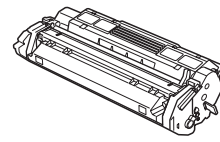


本製品のセットアップ

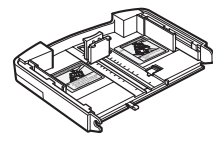
同梱品を確認する



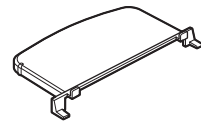
● 本体



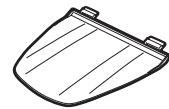
● カートリッジ W スターター



● 延長カセット



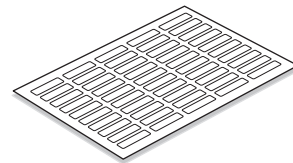
● 延長カバー



● 原稿排紙トレイ



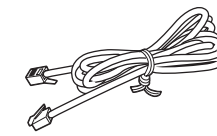
● 排紙トレイ



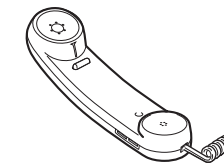
● 宛先ラベル



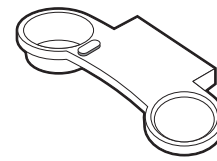
● 電源コード



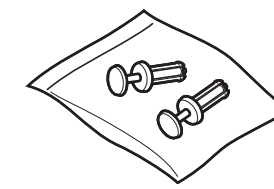
● 電話線コード



● ハンドセット (オプション)



● ハンドセット置き台 (オプション)



● ピンとプラグ (オプション)

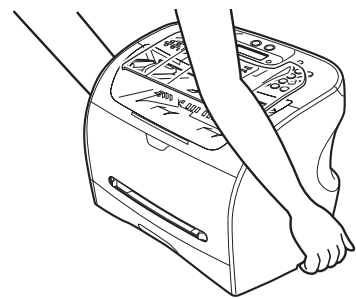
- ワンタッチシート
- スタートアップガイド
- ユーザーズガイド
- ユーザーソフトウェア CD
- 保証書

メモ

コンピュータからプリントを行うには、別売の USB ケーブル (5メートル以内) を購入してください。

本製品をセットアップする前に

- 本製品を持ち上げる場合は、本製品左右の底に手を掛け、しっかりと抱えて持ち上げます。
- このガイドで使用しているイラストは、本製品の外観と多少異なる場合があります。



同梱されているマニュアルについて

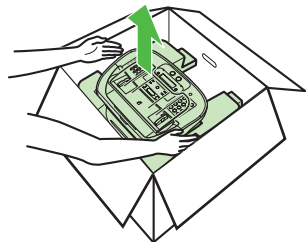
- スタートアップガイド (本書) :
本製品のセットアップおよびソフトウェアのインストール
- ユーザーズガイド :
基本的な操作、お手入れの方法、各種機能の設定、および仕様
- ソフトウェアガイド (ユーザーソフトウェア CD 内) :
コンピュータから印刷するときに必要なドライバの設定

お問い合わせ窓口について

本製品にトラブルが発生し、マニュアルを参照しても解決しない場合は、お近くのキヤノン販売店またはキヤノンお客様相談センターにご連絡ください。

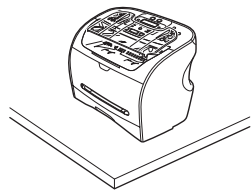
梱包材を取り除く

1



左右の梱包材の脇から手を入れて、梱包材と一緒に本製品を箱から取り出します。

2



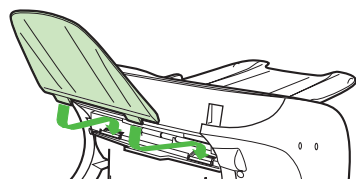
本製品の外側についている運搬用のテープをすべてはがします。

メモ

本製品を平らで安定した場所に置いてください。

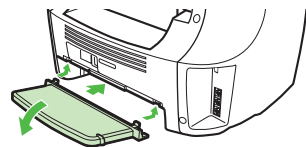
本体の組み立て

1



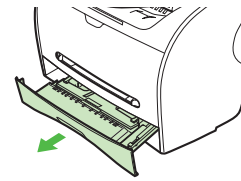
原稿排紙トレイのツメを差し込み口に差し込みます。

2



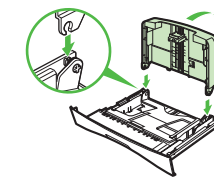
延長カバーを取り付けます。

3



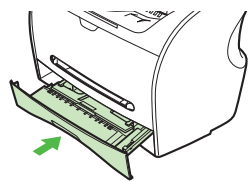
カセットを抜き出します。

4



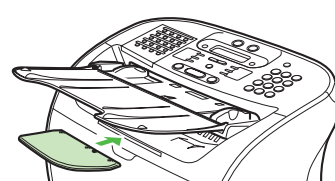
延長カセットを取り付けます。

5



カセットを差し込みます。

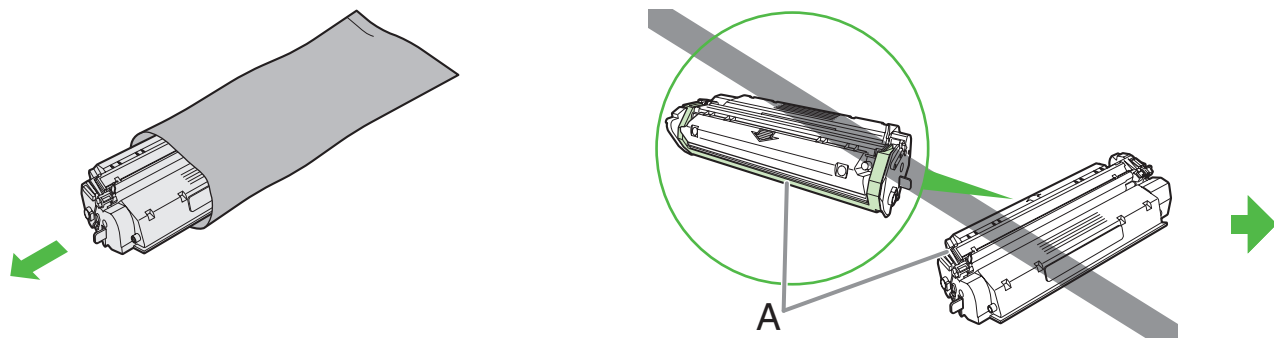
6



排紙トレイを差し込みます。

トナーカートリッジをセットする

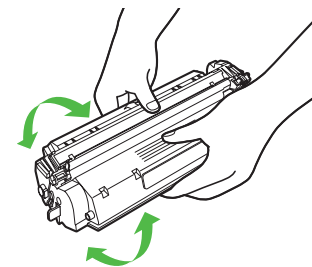
1



カートリッジを保護袋から取り出します。後で本製品からカートリッジを取り外す際に必要となるので、保護袋は保存しておいてください。

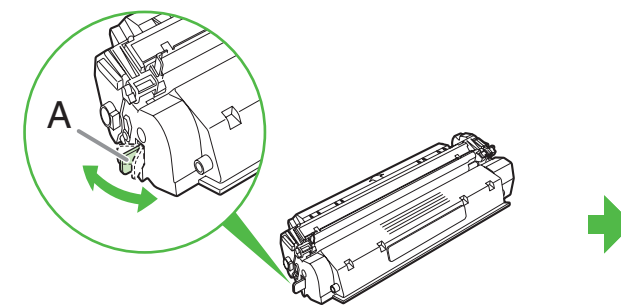
⚠ 注意
遮光シャッター (A) を開かないでください。

2



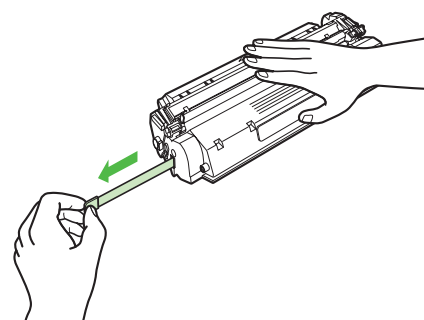
カートリッジをゆっくりと数回振って、内部のトナーを均一にします。

3



つまみ (A) を折り曲げます。

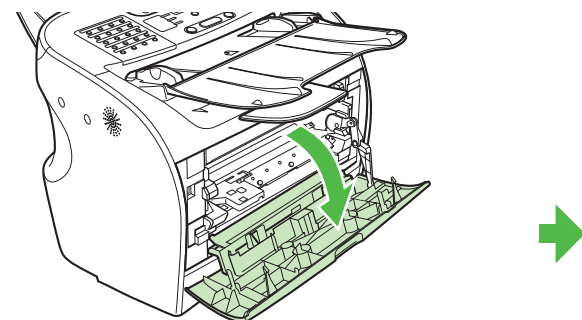
4



テープを完全に引き抜きます。

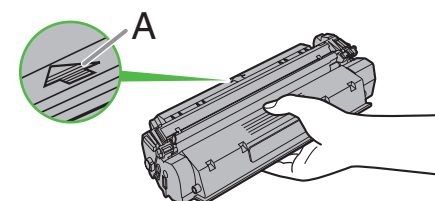
メモ
テープは上や下に引かないでください。

5



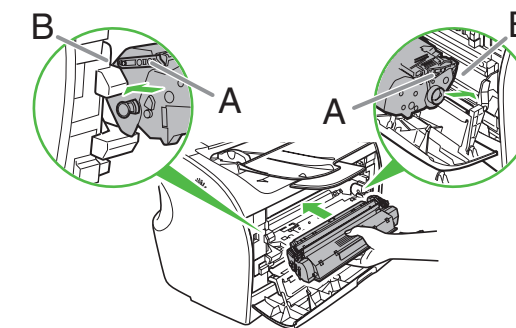
プリンタカバーを開きます。

6



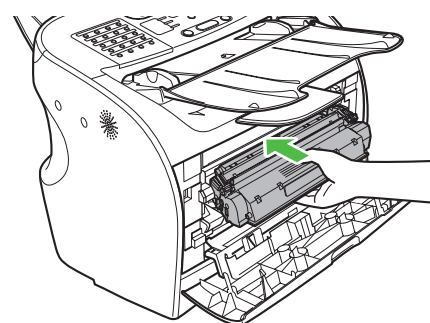
カートリッジの矢印 (A) が本製品の内部に向くようにカートリッジを持ちます。

7



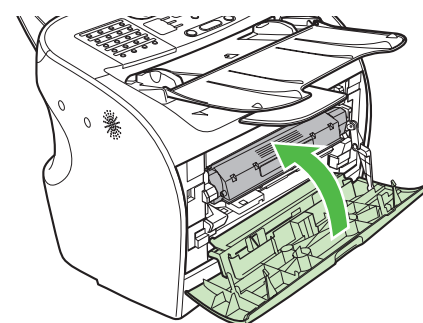
カートリッジの両側 (A) を本製品内部のガイド (B) に合わせます。

8



カートリッジをスライドさせながら完全に本製品にセットします。

9

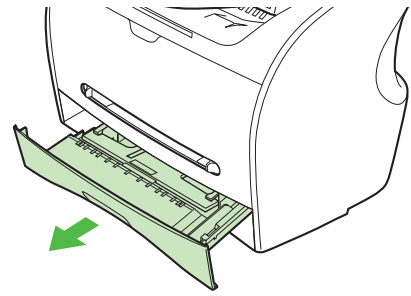


プリンタカバーを閉じます。

⚠ 注意
手を挟まないように注意してください。

用紙をセットする

1

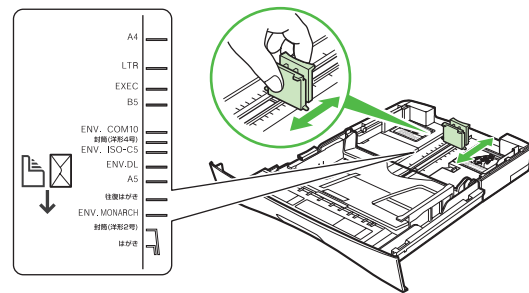


カセットを完全に抜き出します。

注意

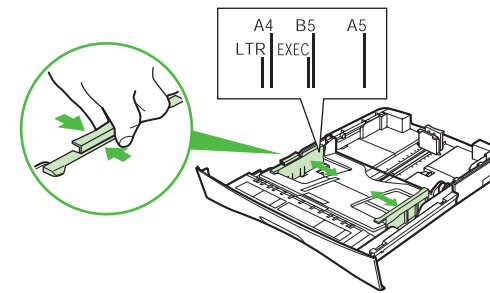
カセットを完全に抜き出さずに用紙をカセットにセットしようとする場合、本製品がひっくり返ってけがをする恐れがあります。

2



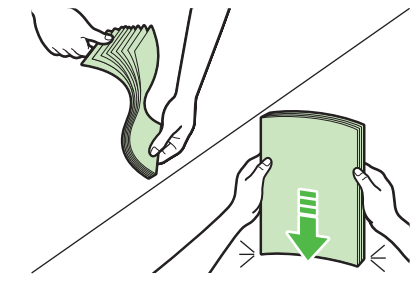
カセット後部のガイドをつまみ、用紙サイズに合うようにスライドさせます。

3



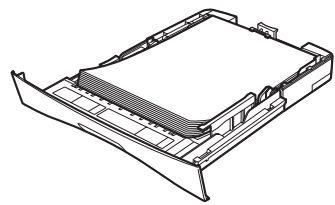
左右のガイドをつまみ、用紙サイズに合うようにスライドさせます。

4

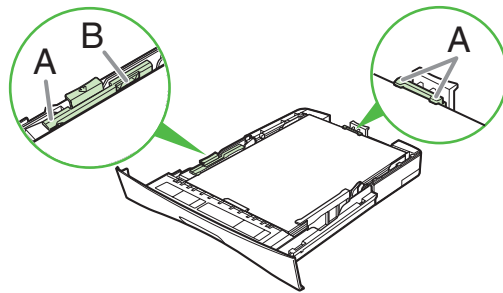


用紙を持って端をさばいてから、平らな場所で用紙の縁を揃えます。

5



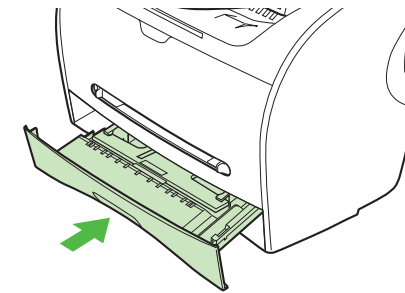
プリントしたい面を下向きにして、用紙をカセットにセットします。



メモ

セットした用紙の両側がツメ (A) からはみ出したり、用紙の高さがガイドの印 (B) を超えたりしていないことを確認してください。

6

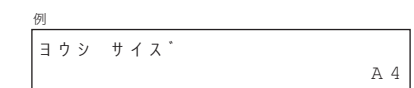


用紙カセットを差し込みます。

メモ

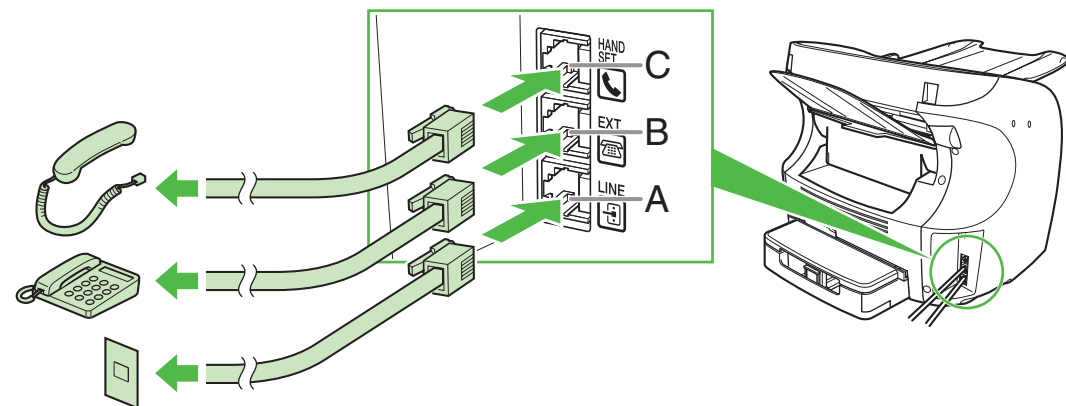
—カセットを本製品の奥まで差し込まないと、紙づまりが発生することがあります。
—本製品後部から用紙をセットしないでください。

7



工場出荷時には、用紙サイズと種類はそれぞれ <A4>、<フツウシ> にセットされています。それ以外の用紙をセットするときは、用紙のサイズと種類を変更してください。詳しくは、ユーザーズガイド「第3章 用紙の取り扱い」を参照してください。

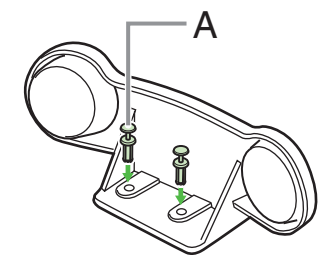
電話線を接続する



付属の電話線コードを (A) に接続し、もう片方の端を壁側に設置されている電話回線コンセントに接続します。ハンドセット接続コードを (C) に接続し、ハンドセットを置き台に置きます。市販の電話機や留守番電話機の電話線コードを (B) に接続します。

ハンドセット (オプション) を取り付ける

1

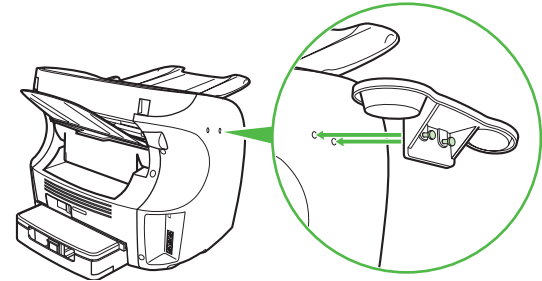


プラグからピンを抜き取り、プラグをハンドセット置き台の穴に差し込みます。

メモ

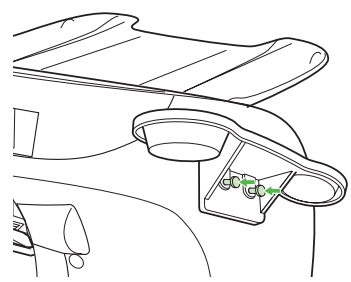
この時点では、ピンをプラグに差さないでください。

2



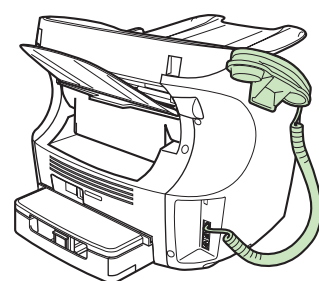
ハンドセット置き台に差したまま、プラグを本製品の穴に差し込みます。

3



ピンをプラグに差して、指で押し込みます。

4



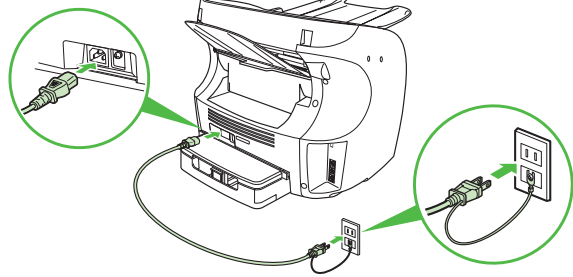
ハンドセットを置き台に置きます。

メモ

本製品には、4つの受信モードがあります。オプションのハンドセットや市販の電話機などを接続した場合は、受信モードをセットしてください。詳しくは、ユーザーズガイド「第6章 受信するには」を参照してください。

電源を接続する

1



注意

アース線の接続は、必ず電源プラグを電源コンセントに接続する前に行ってください。また、アース線を取り外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。

付属の電源コードを本体の裏側にある電源ソケットに差し込みます。
アース線をアース端子に接続した後、電源コードのプラグを電源コンセントに差し込み、電源を接続します。

2



2006 03/31 FRI 15:11
シトウ ヒョウシユン

ファクススタンバイモードが表示されます。
本製品には電源スイッチがないため、電源に接続されている間は電源が入った状態になります。

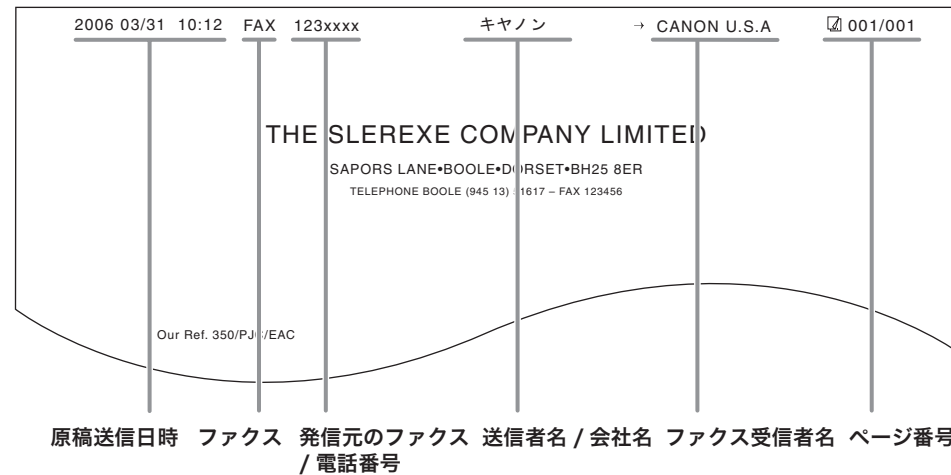
こんなときは ...

- <カバーガ シマツテ イマセン> と表示されたとき：
プリンタカバーがきちんと閉まっていることを確認してください。(→トナーカートリッジをセットする：P.5)
- <カートリッジヲ セット シテクダサイ> と表示されたとき：
カートリッジを正しくセットしてください。(→トナーカートリッジをセットする：P.5)
- <ヨウシ サイズ エラー> と表示されたとき：
正しいサイズの用紙をセットするか、メニューの<ヨウシ サイズ>設定を変更してください。(→用紙をセットする：P.7、ユーザーズガイド「第3章 用紙の取り扱い」)

ファクス送信用の設定

基本情報を登録する

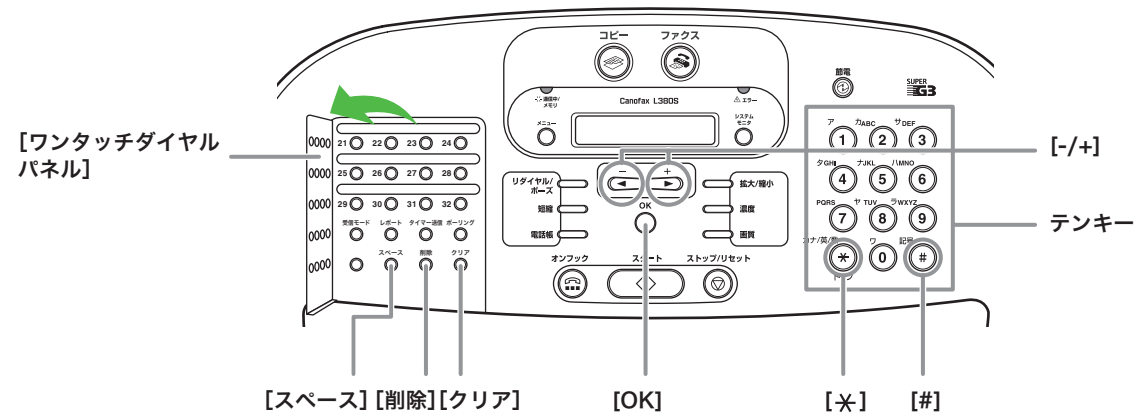
発信元情報は、相手先の記録紙上部にプリントされます。受信側は、発信元情報により送信相手を確認することができます。



メモ
ファクスを送信する前に、ファクス番号、ユーザ名、現在の日付/時刻を登録してください。

登録する方法

次のボタンを使用して本製品に情報を入力します。
操作の前に、ワンタッチダイヤルパネルを開き、ワンタッチシートをはめ込んでください。

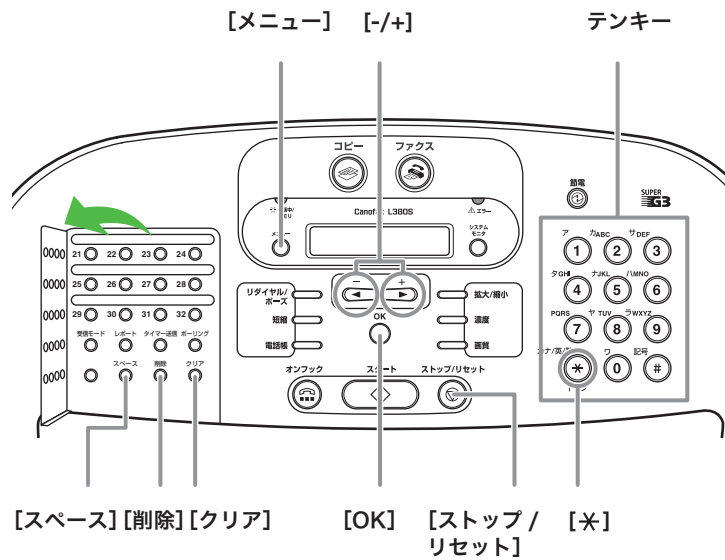


- 文字の入力は操作パネルのテンキーを使います。入力したい文字が表示されるまでテンキーを繰り返し押します。
- 記号を入力するには、[1] または [#] を押します。
- スペースを入力するには、ワンタッチダイヤルパネルの [スペース] を押します。
- 入力モードを切り替えるには、[*] を押します。
 - [:ア]: カタカナモード
 - [:A]: アルファベットモード
 - [:1]: 数字モード
- カーソルを動かすには、[-] または [+] を押します。
- カーソルの位置で文字を削除するには、[削除] を押します。文字をすべて削除するには、[クリア] を押します。
- 入力を確定するには、[OK] を押します。

各入力モードでは、次の文字を入力できます。

	:ア	:A
1	アイウエオ	@.-_ /
2	カキケコ	ABCabc
3	サシセソ	DEFdef
4	タチツテト	GHIghi
5	ナニヌネノ	JKLjkl
6	ハヒフヘホ	MNOmno
7	マミムメモ	PQRSpqrs
8	ヤユヨ	TUVtuv
9	ラリルロ	WXYZwxyz
0	ワヲン	
*	→:ア →:A →:1	
#	" ° —	-.*#!",;:^`_=/ '?\$ @%&+¥()[]{}<>

発信元情報を登録する



● 登録する方法

- テンキー：文字と数字を入力します。
- [*]：文字と数字の入力モードを切り替えます。
- [-] および [+]：カーソルを動かします。
- [削除]：カーソルのある位置で文字を削除します。
- [クリア]：すべての文字を削除します。
- [スペース]：スペースを入力します。

- 1 [メニュー] を押します。
- 2 [-] または [+] を押して <7. タイマー セッテイ> を選択し、[OK] を 2 回押します。
- 3 テンキーで日付 (年/月/日) と時刻 (24 時間表示) を入力し、[OK] を押します。
例
ヒツケ/シコク セット
'06 03/31 13:29
- 4 [メニュー] を押します。
- 5 [-] または [+] を押して、<4. ファクス キノウ セッテイ> を選択し、[OK] を 4 回押します。
- 6 テンキーでファクス / 電話番号 (スペースを含めて最大 20 桁) を入力し、[OK] を押します。
例
ユーザー TEL 123xxxxxxx
- 7 [メニュー] を押します。
- 8 [-] または [+] を押して、<2. ユーザ リアクション トウロク> を選択し、[OK] を押します。
- 9 テンキーで名前 (スペースを含めて最大 24 文字) を入力し、[OK] を押します。
例
キヤノン : ？
- 10 [ストップ/リセット] を押して、スタンバイモードに戻ります。

電話回線の種類を設定する

- 1 [メニュー] を押します。
- 2 [-] または [+] を押して、<4. ファクス キノウ セッテイ> を選択し、[OK] を 3 回押します。
- 3 [-] または [+] を押して、<2. カイセン シュルイ センタク> を選択し、[OK] を押します。
- 4 [-] または [+] を押して電話回線の種類を選択し、[OK] を押します。
メモ
<ダイヤル カイセン> を選択した場合は、次に <ダイヤル スピード センタク> の画面が表示されます。
トーンダイヤルの場合は <プッシュ カイセン>
パルスダイヤルの場合は <ダイヤル カイセン>
- 5 [ストップ/リセット] を押して、スタンバイモードに戻ります。

ファクス受信用の設定

受信モードを選択する

次のチャートに従って、適切な受信モードを選択します。

電話としても使用しますか？

いいえ →

ジドウ

すべての着信に対してファクス受信をします。電話の場合は通信を切断します。

↓ はい

留守番電話機をいっしょに使用しますか？

はい →

ルス TEL

ファクスの場合は自動的に受信し、電話の場合は留守番電話に転送します。

↓ いいえ

ファクスを自動的に受信させますか？

いいえ →

シュドウ

着信に応答しません。手動でファクス受信を開始します。

↓ はい

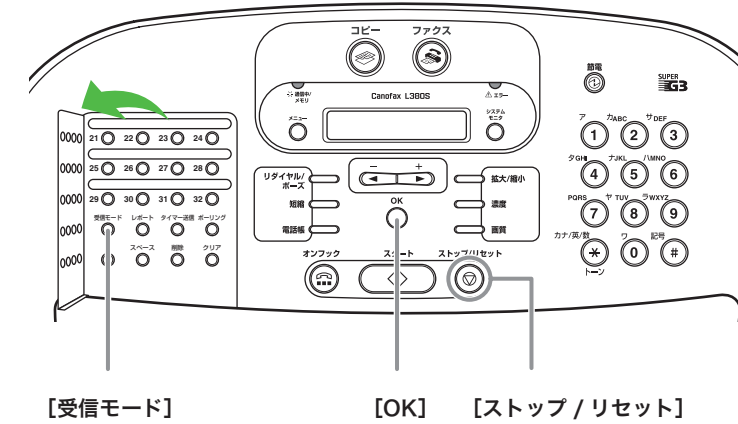
FAX/TEL

ファクスと電話を自動的に切り替えます。

メモ

<ルス TEL> を機能させるには、留守番電話機を直接本製品へ接続してください。

受信モードを設定する



- 1 ワンタッチダイヤルパネルを開きます。
- 2 [受信モード] を押します。
- 3 受信モードを変更する場合は、設定したい受信モードが表示されるまで [受信モード] を押し、[OK] を押します。
- 4 [ストップ/リセット] を押して、スタンバイモードに戻ります。

メモ

<ルス TEL> モードの場合、留守番電話が本製品に接続されていることを確認してください。

メモ

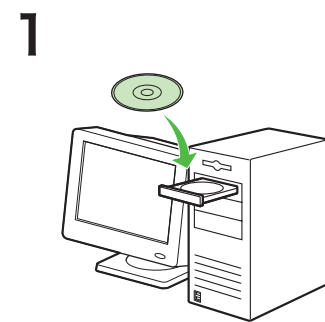
詳しくは、ユーザーズガイド「第6章 受信するには」を参照してください。

ソフトウェアのインストール

ソフトウェアをインストールする

インストールする前に：

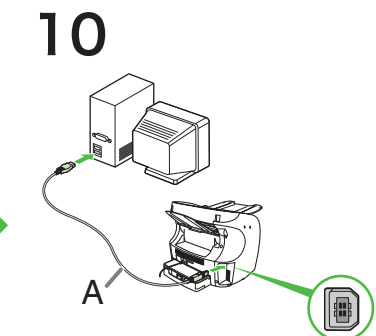
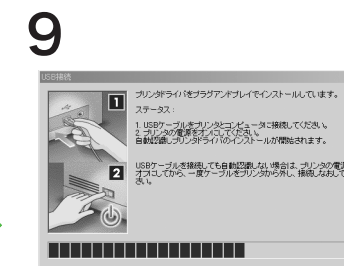
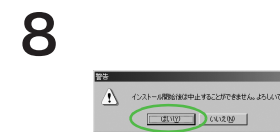
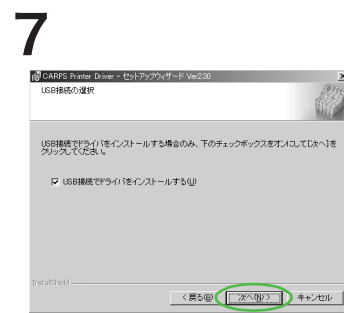
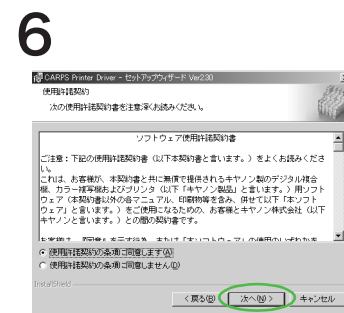
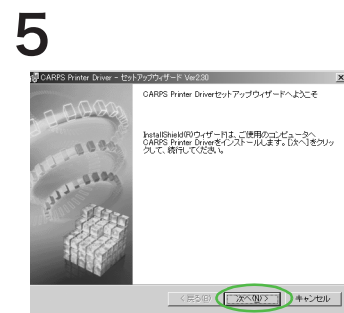
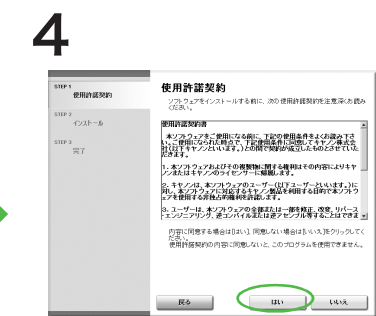
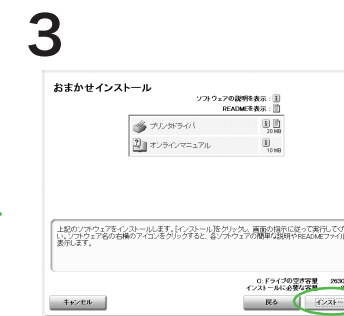
- ソフトウェアをインストールする前に、USB ケーブルを接続しないでください。ソフトウェアをインストールする前に USB ケーブルを接続し、[新しいハードウェアの検出ウィザード] 画面が表示された場合は、[キャンセル] をクリックして USB ケーブルを外してください。
- Windows 2000/XP をお使いの場合は、管理者モードでログオンしてソフトウェアをインストールしてください。
- USB ケーブルを接続する前に、本製品の電源が入っていることを確認してください。
- 操作時にクリックするボタンは丸で囲んで表しています。



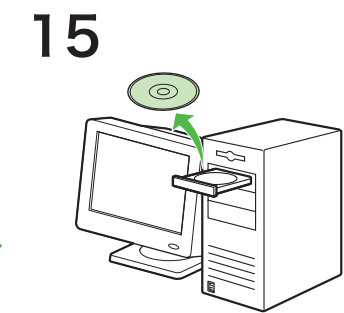
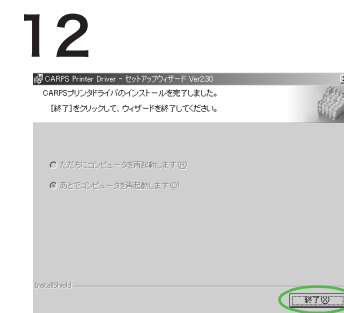
メモ
コンピュータからプリントを行うには、別売の USB ケーブル (5 メートル以内) が必要です。



L380S CD-ROM Setup 画面が表示されないときは、デスクトップの [マイ コンピュータ] をダブルクリックします。CD-ROM アイコン → [MInst (MInst.exe)] をダブルクリックします。



USB ケーブル (A) で、本製品とお使いのコンピュータを接続します。



これでインストールが終了しました。

README ファイルを表示したい場合は [はい] を、表示したくない場合は [いいえ] をクリックします。

Canon および Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。仕様は、予告なく変更されることがあります。



本書は本文に再生紙を
使用しています。

本書は揮発性有機化合物(VOC)
ゼロのインキを使用しています。

消耗品のご注文先

販売先

電話番号

担当部門

担当者

サービス担当者 連絡先

販売店

電話番号

担当部門

担当者

Canon

キヤノン株式会社・キヤノンマーケティングジャパン株式会社

お客様相談センター
(全国共通番号)

050-555-90055

[受付時間] 〈平日〉 9:00～20:00
 〈土日祝祭日〉 10:00～17:00
 (1/1～3は休ませていただきます)

※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9331 をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

